

MOTO FIZZ POWER HELMET COM

MR-424 パワーヘルメットコム

取扱説明書

この度は本製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。安全にお使い頂くため、本製品を良くご理解頂いた上で作業を行ってくださいようお願い申し上げます。尚、この取扱説明書はお手元に保管して頂きますようお願いいたします。
※仕様につきましては予告なく変更する場合があります。

警告

この表示の内容を守らないと、死亡やケガなどの人身事故の原因となります。

注意

この表示の内容を守らないと、ケガや車両、製品に損害を与えたりする恐れがあります。

※イラストと製品は若干異なる場合がありますのでご了承ください。

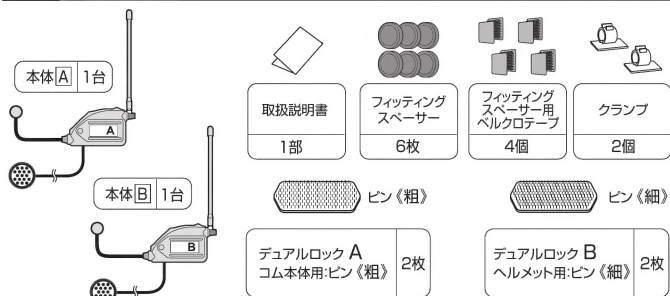
目次

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 仕様 | 8 使用上の注意 |
| 2 部品構成 | 9 修理に出される前に |
| 3 各部の名称 | 10 補修部品の紹介 |
| 4 電池の入れ方 (交換方法) | 11 保証について |
| 5 コム本体の取り付け方 | 12 本品に対するご連絡・ご相談先 |
| 6 スピーカーの取り付け方 | |
| 7 使用方法 | ●スイッチON-OFF/ボリューム調整 |
| | ●アンテナのセット |
| | ●チャンネル切替方法 |

1 仕様

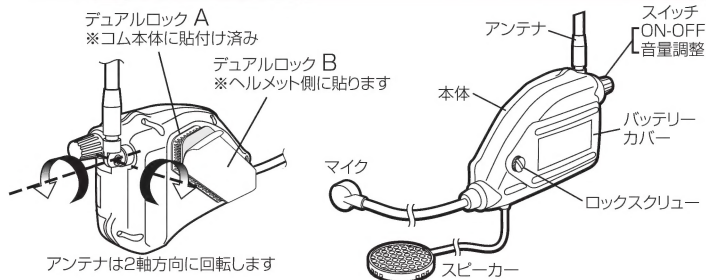
電源 単3電池 (DC1.5Vアルカリ推奨) ×2本 (1台)
使用周波数 FM400MHz帯 (2ch切替式)
参考通話距離 約150m程度 (周囲の状況により異なります)
実用最大速度 120km/h以下 (風や道路の状況等により異なります)
参考連続通話時間 待機時: 約30時間 通話時: 約11時間
作動温度範囲 0℃~60℃
消費電流 待機時: 約20mA 通話時: 約50mA
重量 140g/台 (電池含まず)

2 部品構成



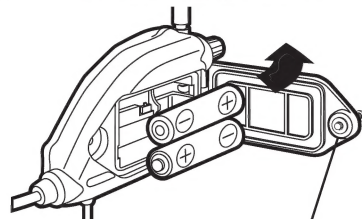
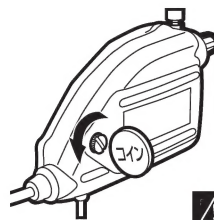
※デュアルロックは出荷時にA,Bを合わせてコム本体に貼り付け済みです。

3 各部の名称と働き



4 電池の入れ方 (交換方法)

- ①コイン等でロックスクリューを回して緩めます。(最後まで抜きとらなくてもカバーは開きます。)
- ②バッテリーカバーを開いて、電池の向きに注意して単3電池2本をセット (交換) します。



注意

ウラのロックスクリュー用ストッパーワッシャを落とさない様にしてください。

次の症状が出てきたら電池交換の目安です

- 通常会話の中でノイズが多くなってきた。
- 通話距離が極端に短くなってきた。
- 音量が低くなってきた。

注意

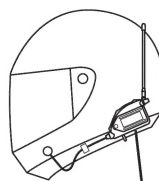
充電電池 (ニッケド、エネループ等1.2V) は使用できません。

5 コム本体の取り付け方

- ①ヘルメットの左面で、マイクが口元にくる様に本体を取り付ける位置を決めます。(出来るだけ凹凸のないところを選びます。)

注意

ヘルメットの左側面に、コム本体を取り付けるスペースがあるか確認してください。

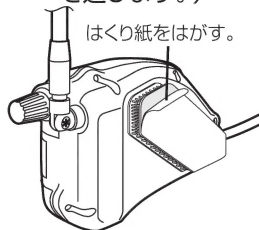


取り付け出来ないヘルメット



左側面の曲面を確認をしながら位置決めをします。

- ②貼り付け部分の汚れや油分を良く拭き取ってから作業してください。
- ③粘着のはくり紙をはがし、本体全体ごと押し付けて貼り付けます。(出来るだけ凹凸のない、デュアルロック面が無駄なく接する所を選びます。)

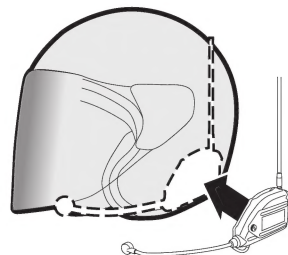


デュアルロック

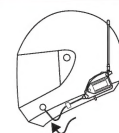
- デュアルロックA (コム用: 貼り付け済) 《ピンの目が粗い》
- デュアルロックB (ヘルメット用) 《ピンの目が細かい》



※デュアルロックは出荷時にA,Bを合わせてコム本体に貼り付け済みです。



マイクの取りまわし



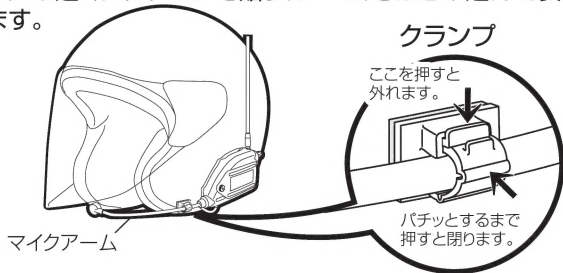
フルフェイスの場合は下から回り込ませるようにします。



ジェット型の場合は口元にくるようにします。

- マイクには出来るだけ直接風が当たらない方が条件が良くなります。

- ④マイクの位置を決め、マイクアームが安定するようにヘルメットのフチの近くにクランプを貼り、アームをはさみ込んで安定させます。

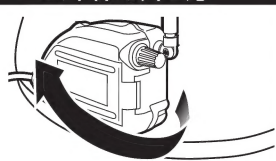


△注意 貼り付け部分の汚れや油分を良く拭き取ってから作業してください。

- ⑤ヘルメットから本体を一度はずし、ヘルメット側の「デュアルロックB」に浮きがない様まんべんなく押しつけます。貼り付け後、24時間は負荷をかけないでください。



コム本体の外し方

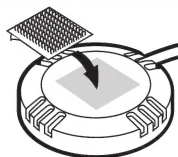


本体後の下方から斜め上へめくるようにデュアルロックのカミ合いを外します。

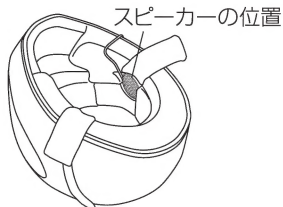
△注意 デュアルロックのテープは消耗品です。くい付きが悪くなってきたら早めに補修パーツで交換してください。(補修部品の紹介参照)

6 スピーカーの取り付け方

- ①スピーカーの背面にベルクロテープのオス側(表面が硬い方)を貼り付けます。



- ②ヘルメットの耳ポケット部(パッドが付いていない、又は薄い部分)にベルクロテープのメス側を貼ります。



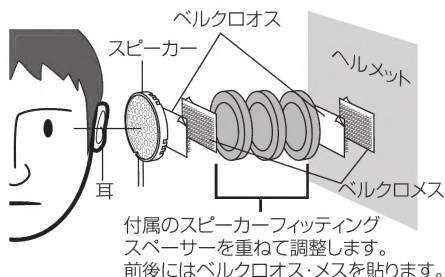
- ③スピーカーを固定させるときに、耳穴の中心とスピーカーの中心が合う様に調整します。



※音が聞き取りにくい場合は、スピーカーがヘルメットの着脱に支障にならない範囲で耳に近づく位置まで付属スピーカーを重ねて調整します。

参考

耳とスピーカーの距離が付属のスピーカーで補えない場合はスピーカーフィッティングスペーサー(MR-E6:別売)を使用してください。



- ④コードはパッドのスキ間に差し込んで、はみ出ないようにします。

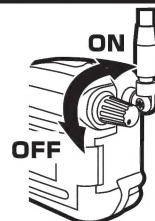
△注意

- スピーカーはいずれもヘルメットの着脱の際に当たらない位置にセットしてください。
- スピーカーの位置は性能に大きく左右します。ヘルメットの内装に正しくセットしてください。
- スピーカーコードの取り回しは、顔を圧迫しないように取り回してください。
- ヘルメットの種類と頭部の形によっては、多少内装の加工が必要な場合がありますのでご了承ください。

7 使用方法

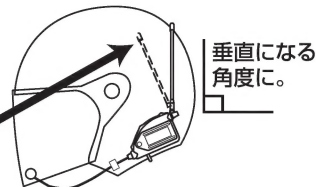
スイッチON-OFF/ボリューム調整

「右」に回して電源ONになり、受話音量が大きくなります。「左」へ「カチッ」とするまで回せば電源OFFになります。



アンテナのセット

アンテナはライディングポジション時に垂直になるような角度にしておきます。



△注意 タンデム時は後ろの人に影響がない様「前傾斜」に調整してください。

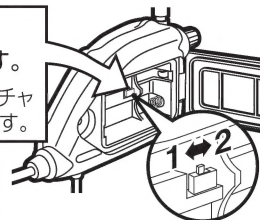
チャンネル切換方法

地域的にノイズが多く発生する場合や、同品を近くで使用して混信する場合には、電池スペースの底面にあるスイッチでチャンネルを変更することによって、解決されることがあります。

※必ず[A]・[B]を同じチャンネルに合わせてください。

電池スペース底面に「チャンネル切換スイッチ」があります。

ボールペン等の先で1チャンネルまたは2チャンネル側にスイッチのノブをスライドさせます。



△注意 強い力で行うとノブが折れることがあります。

8 使用上の注意

警告

- 製品の分解、改造、加工等は絶対に行わないこと。
- 製品の認証ラベルを剥がさないこと。
- 雷が発生している天候では、落雷の恐れがありますので、すぐに使用をやめて取り外すこと。
- 法定速度内で使用すること。
- この製品は日本国内での使用に限ります。

JAPANESE EQUIPMENT
SPECIFICATION
WARRANTY APPLIES
ONLY IN JAPAN

注意

- この製品は[A]・[B]間のみです。[A]・[A]、[B]・[B]及び3台以上では通話できません。
- [A]・[B]間でもチャンネル設定(1か2)が合っていないと通話できません。(使用方法参照)
- 電波を使用しているため、通話状態は周囲の環境や状況によって常に変化します。それらに伴う障害等につきましては予めご了承ください。
- 車両の年式や改造等によってはノイズの原因となることがあります。
- 防雨タイプとなっておりますが、完全防水ではありませんので、雨中での長時間の使用は避けてください。
- 高速走行時においては、風圧でアンテナ角度が変わることがあります。法定速度内でご使用ください。
- 混信等が生じた場合には、速やかにチャンネルを変更するか、電源をお切りください。

9

修理に出される前に（要因と対策）

●最近ノイズが入りやすい

- ・電波が弱くなっている → 電池交換
- ・近くに強力な電波が出ている → チャンネルを変えてみる
- ・電近くで同じ製品を使っている → チャンネルを変えてみる
- ・風の巻き込みが多い → マイク位置を変える

●声が聞きとりにくい

- ・スピーカーと耳のセンターがあていない → 位置の変更
- ・スピーカーと耳との距離が離れている → スペーサーの利用
- ・相手のマイク位置が悪い → 相手のマイク位置を調整する

●会話ができない

- ・[A]-[B]間のチャンネルが合っていない → チャンネル確認
- ・[A]-[A],[B]-[B]で使用している。 → [A]-[A]又は[B]-[B]では使用不可
- ・電池切れ（電圧低下） → 電池交換を試みる
- ・コードが破損している → 修理が必要です。ご相談ください。

10

補修部品の紹介

	名称	部品番号	価格（税込）	数 量
1	デュアルロックA	MP-179	¥450	1枚入
2	デュアルロックB	MP-180	¥450	1枚入
3	クランプ	MP-181	¥130	1個
4	ロックスクリュー（ストップバー付き）	MP-182	¥300	3セット
5	スピーカーフィッティングスペーサー	MR-E6	¥525	3枚

お求めはお近くのモトフィズ取扱店にお申し出ください。
又、通信販売でもお求めになれます。

11

保証について（台紙裏面に表示）

保証書、又はレシートは保証を受ける際に必要となりますので、必ずお手元に保管されるようお願い申し上げます。（保証書を使用する場合は切りはなしてご使用下さい。）

12

本品に対するご連絡

TANAX タナックス株式会社 サービス部

TEL.04-7150-2450（月～金 9：00～18：00）

〒270-0151 千葉県流山市後平井107-3

<http://www.tanax.co.jp>

●メールからのご質問も受け付けております。 sales@tanax.co.jp